



一般社団法人日本補償コンサルタント協会 沖縄支部

# 事務局報

第 178 令和5年6月

〒900-0021

那覇市泉崎1-13-8

ハーモニー泉崎ビル2階

電話098-869-8570

Fax098-869-4044

## 1. 令和5年度 親善ゴルフコンペ開催

4月24日好天の下、令和5年度第1回支部親睦ゴルフコンペを13名の参加者がパームヒルズゴルフクラブ腕を競いました。

- 優勝：嵩原良一（(株) 沖縄地所鑑定）
  - 2位：玉那覇 浩（(株) 有建築事務所）
  - 3位：小濱定和（(株) タップ）
- ベストグロス 79 玉那覇 浩

皆様お疲れ様でした。



〈左から4人目が前泊竹富町長〉



## 3. 令和5年度通常総会開催

5月19日、ロワジールホテル那覇で沖縄支部第32回通常総会を開催しました。来賓として内閣府沖縄総合事務局次長畠中秀人氏、本部から原田卓副会長の臨席を賜りました。

出席30名で上程の議案全てが承認されました。そのあと、コロナで中断していた懇親会を4年振りに行い盛況の中会員の皆様の元気で喜びに満ちた顔が印象的でした。

### attention

- ※成果品は会社の顔である！
- ※多重チェックを忘れずに！

## 2. 令和5年度前期要請活動（先島）

4月27日、令和5年度前期要請活動（先島）を実施しました。四役の7名で八重山支庁、石垣市役所、竹富町役場、宮古支庁、宮古島市役所を訪問し会員名簿を手交し支部会員の活用を要請しました。写真は完成しばかりの竹富町役場町長室で前泊町長に会員活用を要望する要請団



総会の挨拶を述べる小濱支部長

## 支部長総会挨拶

本日は、一般社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部の令和5年度、第32回通常総会にご出席頂きまして誠にありがとうございます。

本日は、公務ご多忙の中、内閣府沖縄総合事務局

はたけなか

畠中次長、協会本部から原田副会長のご臨席のもと、通常総会が開催できましたことは大変うれしく、感謝申し上げたいと存じます。昨年までは、コロナ感染拡大の影響で、ご来賓の方も呼び出すことができず、また、懇親会等も自粛する総会でした。

本日は、総会後に懇親会も予定しておりますので、各位におかれましては、久々に懇親を深めていただきたいと思っております。はじめに、昨年度までは、コロナの影響等を考慮しての支部活動でしたが、今年度からは、起業者への要請活動また、支部活動等においても積極的に取り組んでまいりたいと思っております。さて、2023年度沖縄振興予算概要においては、沖縄の地理的特性や観光など大きな優位性と潜在力を活かした「強い沖縄経済」を実現し、国家戦略として沖縄振興策を総合的・積極的に推進することで、「自立型社会資本整備」を構築するとしております。

沖縄における社会資本整備事業については、直轄関連事業等は順調に推移しているものの、県、市町村における新規の道路事業等について財源が厳しいことから、事業計画に遅れが出ており、継続事業においても優先度をつけた計画となっております。

このような状況の中、沖縄においても社会資本整備事業は、従来の「フロー型」事業から、国土強靱化に向けた防災・減災等に対応する「ストック型」事業への転換が図られており、新たなステージでのインフラ事業への取り組みが求められると考えております。

そこで、国土強靱化事業等に対応するためには、DX技術の修得と新たな人材の「育成・確保」が重要であり又、このような環境の変化に対応するには、補償業務管理士の「リスクリング」への取り組みと「イノベーション」による新たな価値創造モデルの構築が重要になってくると考えております。

一方、起業者においては、プロパーが不足しており、又、マンパワーも不足している状況の中、多様化する業務対応に支障が生じていると思われれます。

そこで専門性を有する補償業務管理士の活用が重視され、ますます期待されると同時に積極的な関与が求められるものと考えております。

よって、今後は、従来業務を深化させ、包括的な業務に対応できる体制を構築し、専門性を発揮していくことと同時に、DX技術を活用した新たな業務への対応がこれからの補償コンサルタントの役割と考えております。

それから、これまで活動してきた所有者不明土地について、沖縄支部としては「沖縄所有者不明土地政策連携協議会」の関係機関の一員として、新たな用地業務への取り組み、及び業務拡大の観点からも重要と考えております。

また、補償業務のスキルを生かした周辺業務拡大の一環として取り組んできた「固定資産家屋評価補助業務」及び「既存家屋評価のための全棟調査補助業務」についても、引き続き自治体への活動を強化したいと考えております。

最後に、「沖縄支部設立30周年記念事業」についてですが、1年遅れとなりましたが、本年、11月17日に開催する運びとなりました。

沖縄支部のこれまでの「歩み」に思いをいたし又、次の40周年に向けて「飛躍」の事業にしたいと考えておりますので皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。今後とも、会員の皆様のご指導とご協



力をよろしくお願ひ申し上げますと共に、皆様のご健勝とご発展を心よりご祈念申し上げます、総会の挨拶と致します。



来賓挨拶 沖縄総合事務局 畠中次長



来賓祝辞 原田協会副会長



乾杯のご発声 畠中次長



総会后集合写真

#### 4. 共通科目研修

5月23日から25日、補償業務管理士共通科目研修がおこなわれました。最近を受講生が激減し今回は5名の受講生でした。10月の筆記試験に向け頑張ってください。

#### お世話になりました

私、天久朝和は令和5年5月31日をもちまして一般社団法人日本補償コンサルタント協会を退職しました。平成23年11月1日沖縄支部の事務局長に採用されてから11年7ヶ月が経ちました。歴代の支部長、役員及び会員各位のご協力があって大過なく業務を遂行出来たと思っております。思い起こすと業務的な観点は欠落し、会員の皆様と楽しんだ親睦ゴルフ、全国規模の東西ブロック会議開催や現地研修、役員会で行った旅行会等が懐かしく思い出されます。本当にありがとうございました、お世話になりました。

私の後任は、今春、沖縄総合事務局開発建設部用地課長を最後に退官された佐和田 俊（さわだ さとし）です。優秀な方で、性格も温厚で会員の皆様の期待に応える人です。佐和田事務局長をよろしくお願ひします。